

# 給湯設備実験装置

形式:HWS-25

## 1. 概要

ビルにおける給湯方式は一般に“中央給湯方法”が採用されますが、この場合は必ず貯湯槽より各給湯栓へ給湯管で湯が供給され、給湯栓で使用されなかった湯は返湯管によって貯湯槽に戻され、ここで再び滴温に加熱され、給湯管で給湯されるという、複管式配管方法となっています。この給湯実験装置は、温水ボイラ、パワーシスターン、給湯循環ポンプ、膨張弁、給湯管、給湯栓など給湯のための機器、配管などを給湯装置に含まれる殆どの機器をコンパクトに纏め、実際に即した機能試験が出来るようにしてあります。

## 2. 機器構成

- 1) 給湯実験
- 2) ボイラー実験 : ボイラー効率計算、供給給水・温水熱量計算
- 3) 給水軟水器の実習
- 4) 湯沸器性能実験 : 供給給水・温水熱量計算



## 3. 装置仕様

1) 温水ボイラ	消費熱量	129,800 kJ/h(31,000 kcal/h)
	沸き上がり温度	30 ~ 85℃
	オイルバーナ	点火方式 : 高圧電弧式自動着火 燃焼方式 : 圧力噴霧式
	燃料消費量	4.1 L/h(灯油)
	燃料タンク	90 L
	燃焼制御装置	フォトセル及びマイコン制御方式
	安全装置	過熱防止装置、対震自動消火装置
2) パワーシスターン	貯湯量	28 L
	パワーシスターン	貯水量 10 L
	押上高さ	8 m、給水量 20 L/min
	ボールタップ	20A、給水量 32 L/min
	ポンプ	AC100V 300W

- 3)給湯装置 給湯栓 2セット(混合栓1)  
流し、排水
- 4)瞬間湯沸器 燃料 LPGガス、ガス漏れ検知器
- 5)ステンレスバス
- 6)計測装置  
温水ボイラー:給水流量計、給水温度計、給湯温度計、燃料流量計  
瞬間湯沸器:給水流量計、給水温度計、給湯温度計

#### 4. 客先設備

電 源 : AC 100V 50/60Hz 単相 0.5kW  
市水道、排水設備、排気設備、LPガス、換気扇(ボイラ用)

#### 5. 装置寸法

本 体 : 約 2250mm(幅)×1150mm(奥行)×1800mm(高)

\* 本装置は改良のため、予告なく変更することがあります。



**東京メータ株式会社**

〒211-8577

神奈川県川崎市中原区今井南町10番41号

TEL: 044-738-2402 FAX: 044-738-2405

E-mail: [eng@tokyometer.co.jp](mailto:eng@tokyometer.co.jp)

URL: <http://www.tokyometer.co.jp>